



BORG 107FL対物レンズ 【2107】 取扱説明書



はじめに

このたびは、BORG 107FL対物レンズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に必ず本説明書をお読みいただき、正しくお使いください。



警告

**絶対に太陽を見ないでください。
失明の危険があります。**

天体望遠鏡、ファインダー、接眼レンズなどで太陽を絶対に見てはいけません。失明の危険があります。

① 注意

- ① レンズキャップを外したまま、屋内外を問わず昼間に本製品を放置しないでください。望遠鏡やファインダーなどに使用しているレンズにより、火災発生の原因となる場合があります。
- ① 不安定な場所で本製品を使用しないでください。衝突・転倒といったケガの原因となる場合があります。
- ① 小さな部品や包装用のポリ袋などをお子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。
- ① 雨などの水がかかる場所で使用しないでください。故障の原因となる場合があります。

○お手入れ・保管について

- ・炎天下の自動車の中やヒーターの近くなど、高温となる環境に本製品を放置しないでください。
- ・鏡筒本体や三脚などを清掃する際は、シンナーなど有機溶剤を使用しないでください。
- ・レンズ表面は手で触れないようにしてください。レンズにホコリやゴミがついた場合は、市販のブローアなどで吹き飛ばしてください。
- ・保管する際は直射日光を避け、風通しの良い乾燥した場所に保管してください。

| | |
|---------------|---|
| はじめに | 2 |
| セット内容 | 4 |
| 各部の名称（使用時の状態） | 4 |
| 使い方 - 準備編 - | |
| フード・延長筒を伸ばす | 5 |
| 鏡筒に接続する | 6 |
| 使い方 - 収納編 - | |
| 延長筒・フードを縮める | 7 |
| 本セットの仕様 | 8 |
| 最後に | 8 |

セット内容



付属品：本取扱説明書、保証書、安全上の注意

各部の名称（使用時の状態）



対物フード、延長筒Bを伸ばした状態です。⇒撮影、眼視時にはこの状態で使用します。

使い方 – 準備編 –

△いきなり暗がりの中での組み立てるには慣れが必要です。昼間の明るい時に組み立て練習を行ってください。

△本製品は各パーツが伸縮できる構造となっています。必ず全てのパーツを伸ばした状態でご使用ください。縮めた状態で使用しますと本来の性能が出ませんのでご注意ください。

① フード・延長筒を伸ばす

①フードストッパーネジを緩め、フードを伸ばします。伸ばしたらフード固定ネジは締めておきます。



②延長筒Aを手で支え、延長筒Bを図の回転方向に回しながら引き出します。



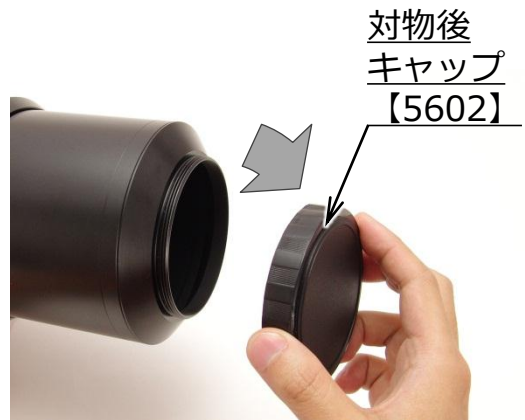
③最後まで引き出した状態で、②と同じ回転方向に延長筒Bを最後までしっかりと回し、延長筒Aと固定します。



※この部分が緩んでいると対物レンズが傾き、本来の性能が出ません。ご注意ください。

② 鏡筒に接続する

① 対物後キャップ【5602】を外します。



② 対物レンズ全体を手で支えるようにして、80φ鏡筒に最後までしっかりとネジ込みます。

※対物レンズを落下させない為にも、できるだけ低い位置で作業をする事をおすすめします。



③ 対物前キャップ（107FL専用）と82mmフィルターネジ用キャップを外します。

※太陽撮影用D5フィルター【9582】を使用する場合は82mmフィルターネジ用キャップを対物前キャップから外して取り付けてください。



① 延長筒とフードを縮める

- ① 対物前キャップ（107FL専用）をはめます。



- ② 延長筒Aを延長筒Bに対して図の回転方向に回しながら縮めます。

※ 対物レンズの重みで縮めにくい場合があります。下から少し持ち上げるようにすると縮めやすくなります。



- ③ 最後まで縮めた状態で、②と同じ回転方向に延長筒Aを回し、延長筒Bと固定します。

- ④ フード固定ネジを緩め、フードを縮めたら、フード固定ネジを締めます。



収納時のご注意

夜間撮影などで対物レンズ全体が冷えた場合は、延長筒Aと延長筒Bが緩みにくくなります。ゴム手袋を使用して作業するか、対物レンズ全体がある程度常温になってから作業してください。

※ 対物レンズを鏡筒から外してから縮めると作業しやすくなります。

本セットの仕様

| | |
|-----------------|---|
| 機種名【品番】 | BORG107FL対物レンズ【2107】 |
| 諸性能 | 口径：107mm 焦点距離：600mm 口径比F：5.6 |
| レンズ構成 | 2群2枚 フローライトアポクロマート |
| コーティング | マルチコート |
| 全長 | 縮長時：174mm 延長筒最長時：245mm フード最長時：330mm |
| 鏡筒径 | 80Φ鏡筒システムが使用可能 (カーボン鏡筒・金属鏡筒) |
| 重量 | 1.9kg |
| パーツ取り付け部 サイズ | M75P1.25 オスネジ |
| 付属品 | 対物前キャップ（107FL用）、82mmフィルターネジ用 キャップ、対物後キャップ、本取扱説明書、保証書、 安全上のご注意 |

最後に

- 本レンズはEDレンズよりも色収差の少ない高性能なフローライトレンズを搭載し、BORG 90FLと比べて面積比で40%の集光力UPを実現しています。また付属の伸縮式フードはツマミネジ固定方式を採用し、より固定が確実になりました。
- 本レンズの特徴的な伸縮式の延長筒は、80Φ鏡筒にもスマートに接続できる形状となっています。※組み合わせるプレートや架台などと延長筒が当たってしまう場合には、マルチバンド用スペーサーL20[7020]を使用すると鏡筒とプレート類の距離を離す事ができるようになります。
- BORGシリーズは天体望遠鏡としてだけではなく、野鳥や地上風景を観察するフィールドスコープとしてもご使用いただけます。またオプションパーツの組み合わせで自分だけのオリジナルシステムを構築する事が可能です。ぜひその性能をフルに発揮していただきBORGライフを楽しんでいただけたら幸いです。

TOMYTEC

株式会社トミーテック
オアシス・ダイレクト

〒124-0012 東京都葛飾区立石3-19-3

TEL:03-3696-6185 FAX:03-3696-6133

<http://www.tomytec.co.jp/borg/>

T2016-12A